

ブルガリア国立歌劇場NEWS

Sofia National Opera

ソフィアで大人気の新演出「カルメン」、劇場の十八番「トゥーランドット」、10月に日本上陸!
異色の若きマエストロ 原田慶太楼、現地から届いた歌劇場などの最新情報をお届けします!

湯山玲子のブルガリア・レポート抜粋版

ビゼー、プッチーニという稀代のメロディ&和声メーカーの響きは、まさにこの歌劇場によって再認識させられる 湯山玲子(著述家・プロデューサー)



演出のブラーメン・カルターロフによると、今回の舞台のモチーフはギリシャ悲劇と日本の能、なのだという。プレイトが唱えた、慣れ親しんだものを見せる「異化効果」的ではあるが、その舞台表現からは、「ブルガリア的」な部分が目立つようになってくる。

ブルガリア的、なものの筆頭は、まずは歌唱力と合唱力という歌声の力だ。ブルガリア国民にとっての合唱とは、ブルガリア正教会とともに、毎日のように教会に行き、ミサのなかでそれを聴き、祈り、歌う、という、生まれてから死ぬまでの生活の中に組み込まれているもの。



役付の歌手はもちろんのこと、合唱に関しては「合わせる」ということを目的とするのではなく、ひとつの到達点を皆が共有し、そこに個々の表現の調整をして「響き」に持っていく、といった趣。シンクライトーキング、というポップス用語があるが、その「語るように歌う」ことにほとんど適していないクラシック音楽が、このブルガリア国立歌劇場のメンバーだと、いとも容易くその境地に達してしまうのには驚いた。

「カルメン」はビゼー、「トゥーランドット」はプッチーニという稀代のメロディ&和声メーカーの響きは、まさにこの歌劇場によって、再認識させられることは間違いない。感情を使わず、メロディに声自身を同化していくがごとくその音響の豊かさに心を掴まれた。

「カルメン」に関してのもうひとつの「ブルガリア的」は、思い切った演出意図にて、群衆に仮面をつけさせているところ。演出のモチーフとなったギリシャ悲劇のコロスを思い起こさせる「顔のない群衆」表現だが、実はギリシャとブルガリアとは隣国であり、ブルガリア文化のDNAには、ギリシャ文化といものがしっかりと根を張っていることを忘れてはならない。



ブルガリアの民族衣装の人々たち

劇場総裁・演出 P.カルターロフ氏と

舞台中央の真紅の円形ステージは、カルメン、ドン・ホセ、ミカエラだけがそこに立入ることを許されている。お約束のスペイン舞踊は、まるでラスベガスのショー並のグリッターでゴージャスな衣装でのラインダンスに集約されていて、これまた豊雑から非常に距離をとったクールな味わいで、ギリシャ神話のコロスのような白マスク集団との対比は、フェリーニを思い出させるミックスアップだ。

もはや「新しいことは何も無い」という表現における不都合な真実の前に重要なのは、実際の舞台から伝わる「カルメン」の本質は何か?ということだ。結果、このブルガリア国立歌劇場によるオペラ「カルメン」は、単なる恋愛好きの奔放女の顔末だけでは決してない、現代にも通じる「女の自由とそれを阻む文化」や、「好きになった人は、どんなに努力しても自分を好きにしてくれるとは限らない」という恋愛の不等性という大問題にまで肉薄していくのである。



ちなみに、今回舞台を観ながら、頭をよぎったことがある。ビゼー、現代に生まれたとしても、世界のヒットチューンメーカーになっただろうことは間違いない。だれに匹敵するのか、というと、ポール・マッカートニーというセンガ浮かんできたクラシック界のメロディメーカーは、モーツァルトからチャイコフスキーなどたくさんいるが、ポップスの持つ「カッコよさやキャッチーさ」と肩を並べ得る才人はそういない。初心者向き?! 冗談じゃない。クリエイティブ、という観点からすると評価されていい作品と作曲家である。



「トゥーランドット」の舞台の後、K.ケオルギエヴァ、K.チャネフと共に

湯山玲子のブルガリア・レポート全文はWEBをご覧ください。

ブルガリア国立歌劇場 検索 <http://www.japanarts.co.jp/bulgaria2018/>

明治ブルガリアヨーグルト スペシャル ブルガリア国立歌劇場 / 東京文化会館

絶賛販売中!

2018年10月5日(金) 18:30

(17:30開場 21:15終演予定)

ビゼー：カルメン <全4幕>

(2部構成)

S¥20,000 AY¥17,000 BY¥14,000 C¥11,000 D ~~SOLD OUT~~

(夢倶楽部会員料金 S¥19,000 AY¥16,000 BY¥13,000 C¥10,000 D ~~SOLD OUT~~)

2018年10月6日(土) 15:00

(14:00開場 17:45終演予定)

ビゼー：カルメン <全4幕>

(2部構成)

S¥22,000 AY¥19,000 BY¥16,000 C¥13,000 D ~~SOLD OUT~~

(夢倶楽部会員料金 S¥21,000 AY¥18,000 BY¥15,000 C¥12,000 D ~~SOLD OUT~~)

2018年10月8日(月・祝) 15:00

(14:00開場 17:30終演予定)

プッチーニ：トゥーランドット <全3幕>

(夢倶楽部会員料金 S ~~SOLD OUT~~ AY¥19,000 BY¥16,000 C¥13,000 D ~~SOLD OUT~~)

(夢倶楽部会員料金 S ~~SOLD OUT~~ AY¥18,000 BY¥15,000 C¥12,000 D ~~SOLD OUT~~)

お得な2演目セット券

セット→2 予定枚数終了 / 2,000割引 / Aセット→2演目で¥1,500割引 / Bセット→2演目で¥1,000割引

※ジャパン・アーツ夢倶楽部会員の方は、夢倶楽部会員価格からの割引となります。 ※2演目セット券は、ジャパン・アーツぴあコールセンターでのTEL受付のみとなります。

イープラス <http://eplus.jp/bulgaria/> チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999(コード:102-760) / 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 / ローンチケット 0570-000-407(コード:33557)

主催：ジャパン・アーツ 協力：株式会社イープラス 後援：ブルガリア共和国大使館/日本ブルガリア協会 特別協賛：株式会社 明治

《お申込》ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040 www.japanarts.co.jp

ジャパン・アーツ 検索

美しく、面白く、観たこともないような「カルメン」

～原田慶太楼に聞く～

柴田克彦 (音楽評論家)

今秋のブルガリア国立歌劇場日本公演で「カルメン」を指揮する原田慶太楼。現在シンシナティ交響楽団とシンシナティ・ポップスでアンシエイト・コンダクターを務める彼は、「日本に生まれた日本人で、(日本のアカデミスと無縁のまま)アメリカで勉強した後に、日本で指揮する」史上初にして唯一の存在だ。

1985年東京に生まれた原田は、幼少期からインターナショナル・スクールに通い、高校2年=17歳のときアメリカに渡った。



「元々ミュージカルのピット・ミュージシャンになりました。サックス、フルート、オーボエ、クラリネット、バスーン、ホルン、ヴィオラをやりましたし、そもそもブローウエドでは5つくらい楽器ができませんといけません。ならばアメリカで勉強しよう、ミシガン州のインターナショナルの芸術高校に入りました。ところが高校のとき交際を願った女性の母親から「世界的な指揮者になるのなら、娘と付き合ってもいい」と言われて、すぐに学校で教鞭を執っていたフレデリック・フェネルに指揮を学び始めました」

きっかけもさることながら、いきなり名匠フェネルに師事するあたりがひと味違う。しかも意欲的な行動はさらに加速する。

「インターネットの動画を見て、ゲルギーエフ、テメルカノフ、ピシコフなどロシアの指揮者に惹かれ、高校を卒業した翌週サンクトペテルブルグへ行って、彼らが師事した名教師ムーシンの弟子に学ぶようになりました。アメリカで一般の大学に入ったのですが、長期の休みにアルバイトをして資金を作り、年に4～5回ロシアに行っていましたね。それを機にモスクワでも先生につき、20歳のときモスクワ交響楽団を指揮してプロ・デビューしました。さらにアメリカでは、ロリン・マゼールに弟子入り(いきなり電話してビデオを送ったの由)し、彼の家に住み込んで、アシスタント生活しました。僕は師匠に恵まれていましたね。そして2010年にタンガウッド音楽祭でレヴィンのアシスタントを務め、小澤征爾賞を頂きました。このとき病気のレヴィンの代役をドナナーと二人で務めて、リハーサルなどでR.シュトラウスの「ナクソス島のアリアドネ」を指揮し、これが正式なオペラ・デビューになりました」

かような日本人離れした経緯を経て、前記のシンシナティのボス

トも今年3シーズン目に入った。またアリゾナ・オペラのアンシエイト・コンダクターを務めて同分野のキャリアも形成。その結果、日本からも声がかかるようになり、すでに東京フル、東響、新日本フル、神奈川フィル等に客演している。



ブルガリア国立歌劇場の「カルメン」は、2017年11月のプレミアから複数回指揮しただけでなく、プロダクション自体にも関わった。

「本番の半年以上前、劇場総裁で新演出を手がけるブラーメン・カトルーロフとの会話から始まりました。「カルメン」の上演には色々なやり方がありますが、僕は最初に「今回はどうしてもレチタイエヴォ(を挟んで進行する版)はやりたくない」と言いました。その部分はビゼーの作ではないし、セリフの方が展開が早いからです。そこでレチタイエヴォを元に、ごく簡単なフランス語による台本を僕自身(彼は、英、仏、独、伊語が堪能)が書きました。そして4週間滞在して、最初のピアノリハーサルから立ち会い、歌手一人一人のフランス語を確認しました」

同歌劇場は元々地方があるので、首尾は上々だった。「ブルガリアの歌手は、声が強くて体力的にもタフです。この国は青少年のコーラスが世界的に知られているように、歌の文化がありますし、オペラもブルガリアのトップ3の中で最上位。楽器奏者の世界的ソリストを輩出していることもあって、強が力強く、レベルはかなり高い。それに演奏経験が豊富なので、レパートリーを物凄く理解しています。カルトルーロフもオペラを熟知し、アディアマンでもあります。しかもこの劇場はレパートリーが非常に多く、「リング」(全4夜のワグナーの超大作「ニーベルングの指環」)を毎年のように上演しているんですよ」

今回の日本公演でも歌うカルメン役も注目だ。「ナディア・クラステイヴァは、カルメンを歌うために生まれてきたのではないと思うけど、同役のスペシャリストです。この劇場でキャリアを積んだ後、ウィーン国立歌劇場のメンバーになり、パリ・オペラ座、スカラ座、METでも歌っています。もう一人のゲルガーナ・ルセコーヴァは若手の期待株。彼女も凄くいい歌手です」

本プロダクションは、他にない特徴を有している。

「当初から日本に持っていくことが決まっていたので、カルトルーロフは日本の文化をまじえたいと考え、能と日本劇をミックスしたようなプロダクションを作りました。ステージの真ん中に円があって、すべてはそこで行われ、コーラスは全員真っ黒なコスチュームでまわくを被っています。「カルメン」を観慣れている人も皆驚くのは、第4幕前半のコーラスがオフステージで歌い、舞台上では第3幕の最後で故郷に帰った際のホセとミカエラのやりとりが再現されていること。カルメンは真ん中に立っていて、ドラマティックです。また全体的には、微妙に変化するライトによって美しく描かれています。観たことのないような「カルメン」を、これほど面白く美しくできるのかと感心させられますし、観れば絶対に何かを感じて頂けると思います」

かくして、この「カルメン」は現地でも大成功。チケットがすぐに完売したため、原田が振る公演は3から4に増え、彼がブルガリアを離れた後も「追加公演が合計15回くらい行われている」という。



それに何より「カルメン」自体が最高に魅力的だ。「素晴らしいメロディとハーモニーばかりの2時間半。音楽の凄さは、オペラでは稀なオーケストラ用の組曲が作られていることにも表れていますし、皆が耳にし、誰もが口ずさめるようなメロディが次々に登場します。それゆえ初めて観るオペラとしても最適ですね」

最高の名作の注目の舞台上、ぜひとも足を運びたい。



原田慶太楼 Keitaro Harada

予定キャスト:カルメン (2018年8月1日現在)



全国日程		A:カルメン	B:トゥーランドット
A	10月 7日(日)	(名古屋)日本特殊陶業市民会館	(問合せ)052-588-4477
A	10月 10日(水)	(福井)ハーモニーホールふくい	(問合せ)0776-38-8282
B	10月 11日(木)	(三重)三重県文化会館	(問合せ)059-233-1122
A	10月 12日(金)	(福岡)アークス福岡	(問合せ)092-725-9112
A	10月 13日(土)	(兵庫)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	(問合せ)0798-68-0255
A	10月 14日(日)	(岩手)シンフォニア岩国	(問合せ)0827-29-1600
B	10月 16日(火)	(越前)サンシティホール	(問合せ)048-985-1112
A	10月 17日(水)	(水戸)茨城県県民文化センター	(問合せ)029-241-1166

★ATTENTION これらの情報は2018年8月1日現在のものです。病気、怪我、その他の事情の変更になる場合がございます。最終的な出演者は当日発表とさせていただきます。一旦お求めいただきましたチケットは、公演中止の場合を除き、キャンセル・公演日の振替等をお受けしたしかねますので、あらかじめご了承ください。ご承諾をいただけない場合は、当日券をご利用ください。(前売りで売り切れとなった場合は当日券の販売はございません。)

チケットのお申込み:ジャパン・アーツぴあ

TEL 03-5774-3040
WEB www.japanarts.co.jp/

イープラス http://eplus.jp/bulgaria/
チケットぴあ tpia.jp 0570-02-9999 (Pコード:102-760)
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
ローンチケット 0570-000-407 (Lコード:33557)

東京文化会館

JR上野駅公園口前/地下鉄線・京成線の「上野駅」から徒歩7～10分

予定キャスト:トゥーランドット (2018年8月1日現在)



ヨーグルトの正統
明治ブルガリアヨーグルト LB81
株式会社 明治